

5) 血中コルチゾールの動向と血清化学的検査との間には、相関は認められなかった。

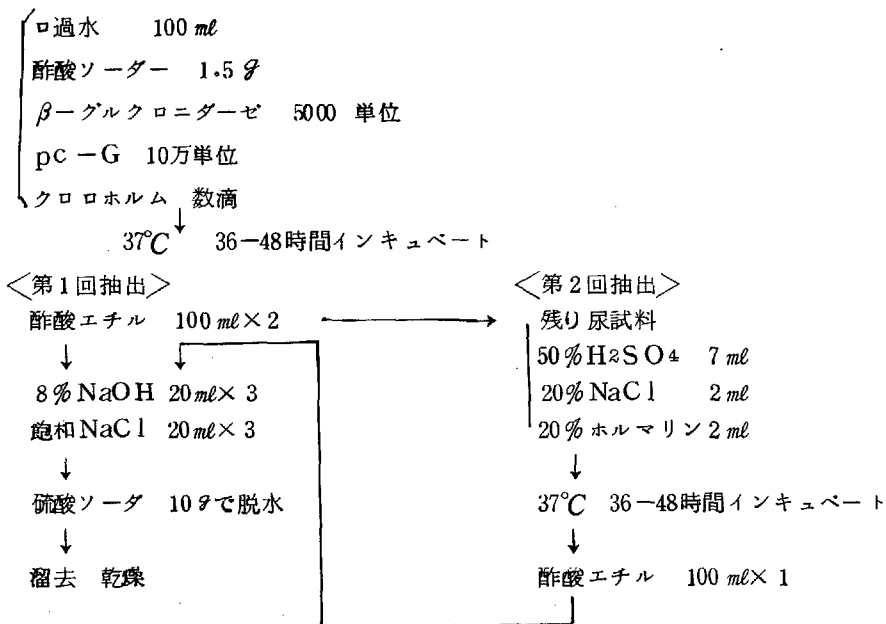
2) PMD患児におけるステロイドホルモン分泌動態について (尿中ステロイドホルモンの分析)

国立療養所長良病院
桑原英明

代謝疾患に伴うミオパチーは種々知られているが、近年筋疾患における代謝、あるいは内分泌に関して注目されるようになりその報告が多くなった。私たちは、日常患者を診ていて、患児の肥満傾向の強いものと、萎縮傾向の強いものとで病状進行の程度あるいは、経過が異なること、ステロイドホルモン投与で筋力の増強あるいは生活能力の改善がみられたとの報告がみられること等より、これらPMD患児において、ステロイドホルモンの分泌動態をみることを考え、昇温ガスクロマトグラフィーによって尿中副腎皮質ホルモンの分析を試みた。PMD患児と正常との差異については現在検討中である。

分析手段は下記の如くである。

① 尿中ステロイドの抽出



② GLC前処置

<MO化>

乾燥尿エキス

ピリジン 1 ml

メトキシルアミン塩酸塩 10 mg

↓

37°C 12-24時間インキュベート

<MO化されたCSの抽出>

60°C水溶中でN₂ガス下にてピリジン蒸発

↓

酢酸エチル 30 ml × 1

5%炭酸ソーダ 5 ml × 2

10% NaCl 5 ml × 2

↓

硫酸ソーダ 5 gで脱水

↓

減圧溜去

↓

0.01%コレステロールブチレート 1 ml

↓

完全に溜去

<TMSI化>

ビストリメチルシリルアセトアミド 0.3 ml

③ Temperature Programmed G-L-Chromatogram of CS

Separation condition

1% OV-1 (Chromosorb W)

glass Colum 3.0 m

170 ~ 290°C 2°C/min

Retention Time

Androsterone	24.75 sec
Etiocholanolone	23.73
Epiandrosterone	27.66
Hydroxyandr	30.72
Pregnanetriol	38.79
THF	44.79
α-Coltolone	48.43
β-Cortol	50.66
Cholesrerol bulyrate	53.01

↓ **検索用テキスト** OCR(光学的文字認識)ソフト使用 ↓
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

代謝疾患に伴うミオパチーは種々知られているが、近年筋疾患における代謝、あるいは内分泌に関して注目されるようになりその報告が多くなった。私たちは、日常患者を診ていて、患児の肥満傾向の強いものと、委縮傾向の強いものとで病状進行の程度あるいは、経過が異なること、ステロイドホルモン投与で筋力の増強あるいは生活能力の改善がみられたとの報告がみられること等より、これら PMD 患児において、ステロイドホルモンの分泌動態をみることを考え、昇温ガスクロマトグラフィーによって尿中副腎皮質ホルモンの分析を試みた。PMD 患児と正常との差異については現在検討中である。